ともにつくる心豊かで笑顔あふれる佐賀

50652024 505 2024 ト





ごあいさつ

2024年は、2015年に国連でSDGsが採択されてから目標年である2030年までの折り返し地点でした。

国連で公表している目標達成に向けたレポートで2024年は、「SDGsの169のターゲットのうち、順調に進んでいるのは、わずか17%。3分の1以上は進捗が停滞、または後退している」と厳しい現状が示されました。世界で、日本で、地域で、そして個人で、より高い意識をともなうことが必要とされています。

この「SDGsレポート」では1年間コープさが生協で取り組んだSDGs関連の事業と活動を振り返り、まとめています。そして、2025年は被爆・戦後80年を迎える年となります。生協は「平和とよりよい生活のために」という理念のもと平和活動をすすめてきました。この大きな節目に流れをかえる大きな行動を一緒にすすめていけたらと思います。



コープさが生活協同組合 会長 松本 美和子

CONTENTS

・ごあいさつ	1
・コープさが生協SDGs行動宣言	2
・食品口スを減らし、食を通じて地域の福祉に貢献します	3
・だれもが安心してくらし続けられる地域社会づくりをすすめます	5
・核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動を推進します	7
・事業と活動で地域とつながり、安心して住み続けられる地域づくりをすすめます	9
・SDGs17の目標と「エシカル消費」を学び知らせる活動をすすめます	14
・持続可能な生産と消費のかたちを地元でつくります	17
・地球温暖化対策を推進し、エコアクション21に取り組んでいます	19
・多様な人々が共生できる社会づくりを推進します	22





コープさが生協SDGs行動宣言

わたしたちは、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献します。

だれもが安心してくらし続けられる 地域社会づくりに参加します。









被災地支援ボランティア活動防災・減災

●高齢者の見守りネットワーク

世界から飢餓や貧困をなくし、 子ども達を支援する活動を推進します。











●フードバンク支援 ●ユニセフ募金

健康づくりの取り組みを広げ、 福祉活動・助け合い活動を すすめます。





- ●食の安全と食育活動
- ●高齢者買い物サポート
- 弁当宅配、介護食

ジェンダー平等(男女平等)多様な 人々が共生できる社会づくりを 推進します。





●ハートコープさが

●福祉作業所連携(障がい者支援)

ともにつくる心豊かで 笑顔あふれる佐賀



核兵器廃絶と世界平和の 実現をめざす活動を推進します。



- ●平和学習と戦争記憶の継承
 - 核兵器廃絶運動

地域のネットワークづくりに 参加します。





- ●えんJOYねっと
- 佐賀県食育ネットワーク

持続可能な生活と消費のために、 商品とくらしの在り方を見直していきます。







- ●産直活動 ●エシカル消費 ●フードドライブ(食品ロス削減)

地球温暖化対策を推進し再生可能 エネルギーを利用・普及します。





- ●2030温室効果ガス削減計画 ●マイバッグ運動
- ●プラスチック削減 ●資源のリサイクル ●環境測定

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOAL

世界が合理した 特級可能な開発目標」です

持続可能な開発目標SDGs(エスディージーズ)とは?

今私達の地球と社会はさまざまな問題を抱え危機にさらされています。SDGsとは、これらの問 題に対して全世界が取り組む課題として2015年国連で採択された目標です。

「誰一人取り残さない社会の実現」を目指して、将来にわたってこの地球で人間らしく生活し続 けるために必要な17の目標が掲げられています。





食品ロスを減らし、 食を通じて地域の福祉に貢献します













フードドライブ

「フードドライブ」は家庭で余っている食品などを寄付して もらう取り組みです。

組合員から年間1,704kgの食品などが寄せられ、フードバン クさがへ寄贈しました。ご協力いただいた皆さまありがとう ございました。寄付いただいたものは、フードバンクさがよ り地域の子ども食堂や社会福祉協議会、困窮者生活自立支援 団体などに無償で提供されます。

【フードドライブ 仕分け作業手順】



①フードバンクの方から、仕分け ②食品は賞味期限別に月毎に分け 作業の注意点を聞きました。



ました。



③仕分けた後、コンテナーつ-を計量しました。



④寄付いただいたものをフード バンクさがにお渡ししました。

宅配時でのフードドライブ 2024年8月	499kg
宅配時でのフードドライブ 2025年1月	544kg
新栄店フードドライブ	515kg
大町店フードドライブ	146kg

大町店のフードドライブでは一般社団法人 おもやいへ直接お渡ししています。 地域の方約70世帯に毎月食料頒布会を開催 されています。



食品·米!

新栄店の回収箱

大町店の回収箱

新栄店・大町店では常時回収しています。 無店舗事業の配送ルートを利用したフード ドライブは、年に2回(夏・冬)に開催して います。

主な提供先

■NPO法人フードバンクさが

フードロス問題や子どもの貧困問題への対応の一環として、 2019年3月に設立されました。コープさが生協は新栄店での「フードドライブ」の常設や、配送ルートを使った「フード ドライブ」を通じて食品提供などを行っています。特別賛助 団体として運営にも協力しています。



特定非営利活動法人 フードバンクさが事務所

・般社団法人おもやい

全国の被災地にて、県内外の仲間たちと共に出来る限りの支援を 行われています。また、日常的にもご苦労されている方々へのお 手伝いも実施されており、災害時も平常時も「安心」を共に作り あげていく地域の一員としての活動も続けられています。



2024年8月 佐賀エリア「防災学習会」

フードバンクさが支援

寄付金付き精米企画

【松本会長のコメント】 米を通じて助け合いができる 自分も参加できるという企画 の一つ。大人だけではなく、 子どもや赤ちゃんまで支援が できればいいなと思っています

【実施期間:2月①週~2月④週】 総量:1426点、18,665kg 18,665kg×10円×2社 (JA食糧さが・コープさが生協)

精米企画 寄付金

373,300円

理事会有志での支援活動



フードバンクさがの方との会話の中で要望が多くなってきたとの声を聞き、フードドライブで行き届かない支援を理事会の有志で募金を募りました。粉ミルクやローリングストックできる食材を寄贈しました。



サガテレビの取材を受ける松本会長



フードバンクさがに目録をお渡ししました

フードバンクさがの活動を支援する目的で寄付金付精米企画を行い、カタログ「る〜ぷ」お米コーナーにある (株)JA食糧さがが製造するお米 1 kgにつき、コープさが生協とJA食糧さがからそれぞれ 1 0 円の寄付となります。



カタログ「る~ぷ」に掲載 寄付金付き精米企画

フードバンクさがから組合員へメッセージ

特定非営利活動法人フードバンクさがが目指すのは、まだ食べられるのに捨てられる食品の削減と、有効活用できる循環型社会の実現です。「フードバンク」という"食品の銀行"を通じ、食品の寄贈と提供はもちろんのこと、さまざまな方々が食品や資源の交換や持ち寄りを通じ、地球環境を配慮しながら、佐賀という土地がもっと元気になることを目指しています。

「コープさが新栄店」でのフードドライブは、県内ではいち早く2019年8月から開始し、配達のしくみを活用した年2回のフードドライブ活動は2020年から継続した取り組みとなっています。また「コープさが生協」×「JA食糧さが」の「フードバンクさが応援米」など、本当にたくさんのご支援を頂いており感謝いたします。

フードバンクさがが目指すSDGsの取り組みの中でも、「食品ロス削減」や「子どもの貧困」という課題解決に、みなさまの活動やご支援が大きな力となっています。 「誰もが住み続けられるまちづくり」を目指し、これからも活動をすすめてまいります。



だれもが安心してくらし続けられる 地域社会づくりをすすめます









防災減災活動

能登豪雨災害及び能登半島地震緊急支援募金

展急支援聯金を受けら DAMESTICAL CONTROLS - LINES SIGNATURE DESCRIPTION OF STREET OF STREET

2024年10月に能登豪雨災害 及び能登半島地震緊急支援募 金に取り組みました。

能登半島 支援募金

2,349,141円

能登半島地震緊急支援募金(1月) 前回の金額は、4,999,740円

コープいしかわ配達支援

2024年4月1日~5日 コープいしかわ配達支援に コープさが生協から職員2名派遣しました。





橋本担当の コメント

初日の内灘町エリアは震災後、液状化がとてもひどく建物や 電柱が傾いていたり、周囲の道路がほとんど地割れしている ような地域でした。トラックが入れない箇所が多く軽自動車 で配達のためセンターとの往復でとても大変だと聞きました。 翌日以降は鶴来センターで白山市を中心に配達を行いました。 被災地からも離れており、被害もほとんど確認できませんで したが、組合員さんとの会話で震災直後は、断水や停電があ ったそうです。また、感謝の声も多くいただきました。

防災学習会&防災体験

8/3 (佐賀エリア) 防災学習会



-般社団法人おもやいの尾﨑さんを 講師に迎え、能登半島地震の支援に ついて話をしていただいた後、ダン ボールベッドや簡易トイレの組み立 て体験をしました。

10/9 (杵藤エリア) 災害の時にペットはどうする?



日本レスキュー協会の平田さんを講師 に迎え、災害時のペットの安全を守る ために飼い主としてすべきことを学び ました。

9/1 (SDGsと地域支援活動チーム) 防災を知ろう!見よう!考えよう!





新栄店にて「防災を知ろう!見よう!考えよう!」の テーマで防災イベントを開催しました。熱源ゼロの レシピやランタンなどのグッズ紹介や簡易トイレの 比較・体験をしました。

3/8 (唐津・東松浦エリア) と消火体験をしてみよう





レシピは 6ページ参照

に一人ひとり救命体験と消火体験を行いました。参加者の 質疑応答も活発に行われ、丁寧に教えていただきました。

唐津消防署の救命救急士の方を講師に迎え、説明後、実際



9月1日は **防災の日**

9月1日は関東大震災が発生した日であるとともに、台風の襲来を迎える時期 となります。災害への備えを忘れないようにと定められた"防災の日"

東日本大震災以降つづく各被災地への復興支援を忘れず災害への心構えや、 備えの方法など考えるきっかけにしませんか?







お菓子でポテトサラダ

☆材料

- ・野菜が入ったポテトチップス1/2
- ・ミックスビーンズドライパック(パウチ) 1袋
- ・コーンドライパック(パウチ) 1袋
- ・マヨネーズ 大さじ3

☆作り方

- ①ポリ袋にポテトチップスを細かく砕いて入れる。
- ②マヨネーズを入れて馴染ませる。
- ③ミックスビーンズ、コーンを入れてよく混ぜる。

防災に役立つレシピ を紹介したよ





核兵器廃絶と世界平和 の実現をめざす活動を推 進します









平和活動

折り鶴を長崎に寄贈する活動やピースアクション平和のつどい、佐賀県各地の戦跡を伝える動画の編集に取り組みました。

8/1 ピースアクション2024 inさが





佐賀県生協連主催で「ピースアクション2024inさが」が開催されました。各生協の平和活動や佐賀と沖縄の戦争の歴史を学びました。また元高校生平和大使の核兵器廃絶の活動なども報告されました。

5~7月 平和をつなぐ折り鶴プロジェクト



7エリア 合計450名の参加、 3万4,150羽が集まり、 長崎原爆資料館へ寄贈 しました。

【参加した小学生の感想】

原爆資料館の展示を見て、そんなに大きくない爆弾でも たくさんの人が亡くなってしまうことが長崎でおこった ことを知りました。世界から戦争がなくなってほしいと 思いました。

3/26~28 ピースアクション2024 inオキナワ





沖縄県生協連と日本生協連は、沖縄戦の実相と現在の沖縄が 抱える基地問題を学び平和について考える機会として、毎年 沖縄で、戦跡・基地をめぐる活動に取り組んでおり、県連と コープさがの代表がピースアクションに参加しました。

8/5 くみかつスタッフ研修 in長崎





長崎市役所で開催した新世代の平和活動コンテンツとともに、ウクライナ・ガザ地区など、世界の紛争地域の被災状況を伝える展示、原爆写真展、長崎国際テレビによる平和コンテンツなどの体験をしました。

7/6 Peace Cafe









コープさが新栄店にて、平和への祈りを込めて折り鶴を折ったり、平和のメッセージを書いていただきました。当日は幅広い年代の方に来ていただき、大人47名、子ども21名の計68名の方にご協力をいただきました。 折り鶴は、長崎原爆資料館に寄贈しま

折り鶴は、長崎原爆資料館に寄贈しま した。メッセージは、ピースアクショ ン2024inさがにて掲示しました。

佐賀の戦跡動画プロジェクト〈中部、杵藤、唐津・東松浦エリア編〉



編集作業の様子

動画はYouTubeにて配信中です

戦争体験者の生の声を映像で残したい、戦争の記憶を風化させず後世に語り継いでいくという思いで、佐賀の戦跡を動画に収める活動に取り組みました。

今年度は中部、杵藤、唐津・東松浦エリアの戦跡取材を行い、3本の動画を制作しました。

2021年度より佐賀の戦跡動画プロジェクトを開始し、今年度で全7エリアの戦跡動画が完成しました。













「小城の滑走路」 ~忘れないで自然豊かな小城の路~ (中部エリア)

「語り継ぐ鹿島と太良の記憶」 (杵藤エリア)

「戦争の記憶」 (唐津・東松浦エリア)

3/4 筑前町立大刀洗平和記念館 見学





平和活動推進チームのメンバーで、福岡 県大刀洗町にある「筑前町立大刀洗平和 記念館」に見学に行きました。 大刀洗飛行場の歴史や当時の航空技術、 大刀洗大空襲と特攻隊に関する資料や 体験者の証言が展示されています。 また、戦争の惨禍を伝え、平和の大切さ を語り継ぐ情報発信基地として活動を されています。

ユニセフ募金

ユニセフ募金は、年間通して東ティモール指定募金 に取り組みました。

東ティモールでは、栄養不良に苦しむ子どもの割合が 高く、母親である女性たちの乳幼児ケアに関する知識 が十分に行き届いてません。

皆さんにいただいた募金は、東ティモールの栄養状態が 良くない地域にいる子どもたちのために、医療従事者や 村の母親支援グループへの研修や保健施設での資材の提 供などに使用します。



2024年8月佐賀新聞社でユニセフ募金贈呈式

松本会長より佐賀県ユ ニセフ協会中尾会長へ 募金を贈呈しました。



佐賀県ユニセフ協会より 感謝状を頂きました



東ティモール募金のチラシ

東ティモール指定募金

944,471円

事業と活動で地域とつながり、 安心して住み続けられる地域づ くりをすすめます









地域支援とネットワーク

お弁当宅配

お弁当宅配の配達のお届けエリアが広がったため、伊万里地区と 唐津地区でのお弁当の試食会を行いました。

お弁当宅配の登録者数は、2025年3月末まで、3487名となり、 利用者は550名、食数は720食となっています。お弁当宅配は 週5日(月~金)お届けしています。

※一部の地域でお届けできない地域があります。

普通食・介護食・健康管理食は、週に1回日曜日に5日分を クロネコヤマトクール便(冷蔵)でお届けしています。 普通食(やわらか普通食・介護食(きざみ食・ムース食) 健康管理食(カロリー調整食1600・1440)たんぱく調整食 (40g·60g) の56パターンから組合員に合った食事をお届け しています。登録者は80名、利用者は13名です(2025年3月末)



移動店舗販売

お買い物無料送迎車



買い物を済ませて乗車される 利用者の皆さん

※重い荷物は、玄関の中まで 職員が運びます。

〈2025年3月現在の利用〉 新栄店 利用登録 112名 週平均 利用 74名 大町店 週平均利用 12名

店舗の「お買物無料送迎車」が週に1回、決まった時間に ご自宅(近く)から新栄店まで送迎するサービスを2020年度 よりスタートしています。



買い物に困られている地域住民の支援と して、移動店舗販売の拡充を検討してい きます。2025年4月から稼働しています。

からつっ子応援ギフト

唐津市の0歳児対象の子育て応 援「からつっ子応援ギフト」の セットに、コープのおしりふき を提供しました。 2024年4月~2025年3月末まで に91セットをお渡ししています。



■自治体との高齢者の見守り連携の状況(2025年3月現在)

高齢者等地域見守り	武雄市、多久市、嬉野市、鹿島市、基山町、吉野ヶ里町、	4市9町
活動に関する協定	江北町、大町町、白石町、有田町、上峰町、みやき町、	1 団体
	太良町、小城市北部地域包括支援センター	
高齢者見守りネット	佐賀市、烏栖市、唐津市、伊万里市、神埼市、小城市、	6市1町
ワーク事業	玄海町、上峰町社協	1 団体

武雄市高齢者福祉に 関する協議会にも参 加しています。





地域の自主活動グループを応援する「えんJOYねっと」

2019年度から募集を始めた「えんJOYねっと」登録は62団体(2025年3月末現在)に広がりました。 活動支援費として年間18,000円を生協から支給します。また広報活動でも支援をします。

エリア	グループ名	内容	エリア	グループ名	内容
鳥栖	手をつなごう図書館の会	基山町立図書館の職員と協働で支援	佐賀	赤松女声コーラス	女声コーラス
	田代外町園芸クラブ	活動 公民館の花壇の手入れ。植物を通し	佐賀	子ども食堂なかよしのわ	子ども食堂
鳥栖	「花こみち」	た交流を図る 音楽鑑賞の交流サロン	佐賀	ark.	大人も子どもも楽しめるイベントを企
鳥栖	昼下がりのミュージック サロン	百栄鑑員の父流リロノ		よかバド	画することを目指しているバドミントンクラブ
鳥栖	昌町手芸クラブ	趣味を共有し明るく楽しく作品作り や季節の展示物を制作		多久日本語教室	県内在住外国人への日本語教室
鳥栖	二胡クラブ	二胡の学習、演奏		羽遊会	バドミントンクラブ
神埼	すさの子又庫	地域の小学生、未就学児と保護者を 対象に絵本に触れる活動	中部	グランドマザー ひまわり	子育て支援で絵本の読み聞かせ、音楽など、子どもの居場所等での本の読み 聞かせ、ギター演奏
神埼	一般社団法人 CFTいとしま	生理教育・生理用ナプキンの設置 活動	中部	ま・まんでぃ	周がで、イメー演奏 みんなの居場所 ま・まんでぃカフェ
神埼	愛の会	ミニバレーボール	中部	ウォーキングブルーム	ウォーキング
神埼	原古賀エンジョイ	ミニバレーボール		三日月こども園くぼたミニ	S = %. 19
神埼	脊振笑おう会協議体	高齢者カフェ、脳トレ、運動	中部	バレー	ミニバレーボール
神埼	ケイコ&ドリーマーズ	高齢者施設にて手品、フラダンス、 歌、演奏	中部	にじいろぽけっと	こども宅食
神埼	よらんね神埼	高齢者カフェ、つどいの場づくり	中部	こどもの居場所ここから	こどもの学習サポート、保護者の子育 て相談
神埼	きらっと千代田協議体	スマイルカフェ、グランドゴルフ など	杵藤	歌声サロン	高齢者が集まって歌を通じて相互の親 睦を図る、高齢者対象の歌声サロン
佐賀	ふれあいサロン かたらんねさが	ふれあいサロン	杵藤	三間坂駅 「悠」美化グループ	駅舎の環境整備、花壇の手入れなど
佐賀	まちの鎮守の森	世代を超えた育児支援グループ	杵藤	おはなし会さくら	高齢者対象の絵本の読み聞かせ
	なかよしえん ハナキンバド部	バドミントングループ	杵藤	三間坂駅 「悠」展示グループ	駅の展示スペースに作品等の展示
佐賀	循誘子どもの居場所づくり	子どもの居場所づくり	杵藤	わくわくワーク	サロン 味噌づくり、小物作りなど
	実行委員会 たすけあい佐賀		杵藤	北方ウォーキング クラブ	高齢者対象のウォーキング
佐賀	よってこランドこども食堂		杵藤	いきいきサロンはなみずき	ふれあいサロン
佐賀	佐賀きのこ会	きのこに興味ある方の集まりで、 知識の向上と交流及び親睦を図る	杵藤	武雄自然に学ぶ会	健康料理、自彊術(ジキョウジュツ)
佐賀	しょうりゅうのつどい	過去虐待を受けた当事者のための自 助グループ	杵藤	HAPPYマルシェ	手作り品の交流ワークショップ
佐賀	東与賀よかよかサークル	子育でサークル		ピュアサロンかけはし	ふれあいサロン
		地域での高齢者の生きがい、健康維		ふれあいサロン伊万里	ふれあいサロン
佐賀	飛梅会	持活動		スマイルカフェ遊び・遊ぶ・遊べ	ふれあいサロン 乳幼児の子育てサークル
佐賀	さが多胎ネット	佐賀の多胎家庭(ふたご、みつご) の支援		かじさい かん	乳切児の丁目でサークルミニバレーボール
佐賀	ひめりんご	子育てサークル		唐津ウォーキング	
佐賀	双子・三つ子サークル グリンピース	子育てサークル	唐津	サークル 健康いきいきサークル	ウォーキング 健康維持、増進の為体操、ストレッチ、
佐賀	一般社団法人ひとり親支援 協会エスクル佐賀支部	ひとり親が集まり不安や悩みを共有、 居場所づくり、情報共有		タオル帽子の会	脳トレ、レクリエーションを行う 病気で頭髪に悩まれている方にタオル
佐賀	ドライフラワーズ	ミニバレーボール		モノの譲渡会唐津	帽子を作成して贈る 譲渡会を通じて子ども食堂等を支援
佐賀	子育てサポートチーム わいわい	子育て講座等の際の託児・子育て勉 強会	唐津	リトコス高島 TreasureKids	離島留学の子どもたちの島への恩返し
佐賀	子育てサロン	子育てサロン	唐津	reasure kids にほんご晴	活動を支援 唐津在住の外国人のための日本語教室
	かんこうドーナツ			Haru	地域猫保護活動の広報
			卢丰	Tiuru	~6~公山 小豆 /口 到 ~ / / / 刊

鳥栖・基山エリア「二胡クラブ」



活動:月2回 第2.4火曜日活動場所:けやき台3丁目公民館

二胡とは、中国の伝統的な擦弦楽器です。つい 最近始められた方もいらっしゃれば、何年も演 奏されている方もいらっしゃいますが、皆仲良 く練習に取り組まれています。

佐賀エリア「よかバド」



活動:週1回 金曜日 活動場所:東与賀小学校体育館

会費:200円/回

バドミントンサークル 「よかバド」は、代表の 大橋さんがお父様から受け継がれ10年以上にな るそうです。運動不足解消のため参加される方、 子ども達と一緒に楽しみながら身体を動かした い家族等を中心に幅広い年齢層で活動されてい ます。

杵藤エリア「ピュアサロンかけはし」



活動:月1回 第2土曜日 活動場所:北方町掛橋公民館 会費:1人2,000円(年間)

「ピュアサロンかけはし」は、地域の方たちとの交流を図るために立ち上げられました。 現在65歳以上の12名の会員で活動しており、 笑顔ある人生を過ごすために色んな企画を考えて 過ごされているそうです。

唐津・東松浦エリア 「リトコス高島TreasureKids」



活動:月1回 活動場所:唐津市高島

高島には、"唐津 7 つの島宝探し留学"をしている 小学生と寮母さんのグループがあります。親元を 離れ留学している子ども達が、一年間お世話に なった島へ恩返しをしたいということで、防波堤 に描かれてる魚の絵の修復のペイントをされたそうです。

5/1 (佐賀エリア) 離乳食学習会



東与賀よかよかサークル&事業部によるコラボ 企画。離乳食の食べ方やコープのきらきらス テップを試食していただきました。

10/18 (佐賀エリア) 絵手紙教室体験



市民活動プラザで活動されている「かたらんねさが」の梅﨑先生を講師に迎え、絵手紙を体験しました。

3/25 (唐津・東松浦エリア) ちず先生のおかたづけあそび



整理収納アドバイザーのちず先生を講師に迎え、 絵本の内容にそって仲間分けゲームをするなど、 おもに子どもとおこなうお片付けについて学習 しました。

9/26 (中部エリア) えんJOYねっと交流会



中部エリアのえんJOYねっとの活動内容を報告した後、(株)ヨコオフーズの試食・学習会を行い、 団体同士の交流を深めました。

3/19 (杵藤エリア) みそ作り



えんJOYねっと「わくわくワーク」の井上さんを講師に迎え、みそ作りを体験しました。

えんJOYねっと 特別支援

1/25 (伊万里・有田エリア) ピアニカの魔術師



「遊び・遊ぶ・遊べ」主催の 音楽イベント。 コープさが生協より特別支援 を行いました。

○特別支援

広く組合員を対象にした イベント、学習会等を企 画開催する場合に費用を 支援することがあります。 (別途事前申請、審査が必要 上限3万円、年間1回まで)

7/24「水と環境を守ろう 協同組合女性のつどい」



佐賀県協同組合女性連絡会主催の「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」に約300人が参加。株式会社ハートコープさがの大坪所長の講演、佐賀の環境測定活動の報告がありました。

11/10 (鳥栖・基山エリア) 市民フェスタ2024 inとす



鳥栖・基山エリアくみかつスタッフがフレスポ鳥栖にて、えんJOYねっと登録グループの活動紹介のパネル出展を行いました。

1/25 九千部クラブ 「孟宗竹の伐採体験」参加



九千部クラブは、荒廃農林地の保全活動 を通し、多くの人、特に青少年に農林業 を体験してもらい、自然環境の大切さを 理解してもらう取り組みをされています。

この日は理事と職員が孟宗竹の伐採体験に参加しました。

地域の活動団体との連携

■佐賀県協同組合女性連絡会

3つの協同組合(農協、漁協、生協)が環境活動で手をつなぎ「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」を毎年開催しています。



■佐賀県生活協同組合連合会

コープさが生協、グリーンコープ生協 さが、佐賀大学生協、佐賀県医療生協、 佐賀県学校生協、佐賀県労済生協の6 つの生活協同組合が加盟している連合 会です。ピースアクションinさがを毎 年開催しています。



■佐賀県ユニセフ協会

ユニセフ募金を通じて東ティモール、ウクライナ、ガザ人道支援、緊急災害支援や、ピースアクション2024inさがなど平和やSDGsの啓発活動で連携をすすめています。



■適格消費者団体佐賀消費者フォーラム

消費生活の安全・安心に寄与することを目的に、消費者被害の防止のための活動を行っています。事業者への差し止め訴訟・申し入れ活動ができる適格消費者団体にも認定されています。コープさが生協は、消費者団体の団体会員として参加し、協力しながら消費者問題についての学習と情報共有を行っています。



2024年10月に開催した 「消費者のつどい」

1/22 (伊万里・有田エリア) 「消費者カアップセミナー」 消費者トラブル・被害、最近の事例から 〜被害にあわないために気を付けること〜





消費生活相談員の大木さんを講師に迎え、消費者 トラブルについて学習しました。

SDGS17の目標と「エシカル消費」を 学び知らせる活動をすすめます











SDGsを知る、伝える活動

コープさが生協SDGsチャレンジ2024(2024年11~12月)を組合員によびかけました

SDGSFVVVVV

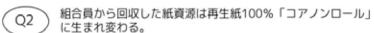
結果発表

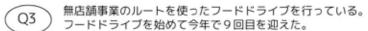
一人ひとりがSDGsについて考え、日常生活の中から、 身近なことに取り組むために、2つの取り組みを組合員に呼びかけました。

869人 の組合員から応募がありました!!

チャレンジ①

Q1 無店舗事業ではカタログ・チラシを回収しているが、 生協以外のチラシも混ぜてもいい。







コープさが生協の業務用車両に唯一電気自動車があるのは第二支所である。













チャレンジ②

Q5

・食事は食べれる量だけ作り、食べ残しがないようにしている 合計:832人(95%)

・賞味期限と消費期限、何が違うか理解している 合計:836人(96%)

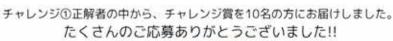
・すぐに食べる時は、お店の棚で手前に並んでいる、 賞味期限が近いものを選んでいる。(てまえどり)

合計:749人(86%)

・飲料パックをリサイクルBOXに投函又は生協の配達時に渡した。 合計:586人 (67%)

・マイバックを持っているので、レジ袋はいりませんと伝えた。 合計:865人 (99%)











SDGsと地域支援チームのメンバーが集まり、賞品の詰め作業、アンケート集計を行いました。

7/8 (杵藤エリア) こんな相談あっています

武雄市消費生活センターの方を講師に迎え、架空・ 不当請求や契約トラブルなど最近の消費者トラブル について学習しました。



11/24 (佐賀エリア) 北山の自然の材料を使ったミニリースづくり

「フォレストラボ(旧北山森クラブ)」の方を講師に迎え、 北山の森林素材を使ったミニリースづくりを行いました。



12/8 (唐津・東松浦エリア) しめ縄づくり

藤田造園の藤田由紀さんを講師に迎え、しめ縄用に栽培されている稲を用いて、丁寧に教えていただきました。



8/3 (唐津・東松浦エリア) 植物おじさんのお話とコキアミニほうきづくり

造園家の市丸さん、チョモランタンさんの弥生さん、谷上さんを講師に迎え、植物について学習し、コキアほうきづくりとシュロの葉でバッタ作りを行いました。



12/5 (神埼エリア) 捨てるから始めない! 自分が楽になる大人のお片づけ講座

ライフオーガナイザー®の梅野さんを講師に迎え、まずモノではなく、自分の心と向き合うことから始める大人向けの片づけ講座を行いました。



3/3 (鳥栖・基山エリア) ダンボールコンポストを作ってみよう

NPO法人かいろう基山の松原さんを講師に迎え、ダンボールコンポストの作り方やかいろう基山の環境保全活動について学習しました。



「コープサステナブルアクション」への参加のよびかけ

SDGsを「知り、学び、アクション」する 仲間を増やし、持続可能(サステナブル)な 世界を実現するため、全国で10万人の参 加をめざすイベントへのよびかけをし、全 国で32万人が参加しました。





《夏休みにおすすめの体験イベント》



生き物さがしアプリ「パイオーム」をダウンロード して、撮影した生き物を投稿して、全国のマップで 共有し、生物多様性を実感するイベントです。







富士町産杉山こしひかり田植え交流会でいきものさがしをしました。

「コープサステナブル」商品(エシカル消費)の普及・商品紹介





SDGsがめざす持続可能(サステナブル)な社会実現 へ向けた商品購入を促す 「コープサステナブル」の マークが揃いました。環境や社会に配慮した主原料を 使った商品に表示され、これまでのいろいろな認証 マークとともにエシカル消費をすすめています。

12/1 (佐賀大学生) Ethical SHARING DAY inコープさが新栄店

佐賀大学の生徒が授業の一環として、持続可能な未来を実現 するために重要な「エシカル消費」について紹介活動を行い ました。

エシカル消費に貢献する「コープサステナブル」のレインフ ォレスト・アライアンス認証を受けたチョコレート2品の試 食・販売を行いました。



持続可能な生産と消費の かたちを地元でつくります











産直交流活動

県内の生産者との交流・見学

❶松尾農園 みかん



②JAさが(富士町)お米



❸久保田とまと



④JAからつ(相知町)お米



⑤永松農園 れんこん



7弥富農園 有機たまねぎ・じゃがいも





6 吉田農園 有機れんこん



⑧JAフーズさが 豚肉



⑪佐嘉平川屋 とうふ



№井上農園 ぶどう



B大河内農園



40 鹿島生産者 支所産直米 (第3支所)



(第1支所)



₿新栄店さが育ち 地場産品部会



66株式会社サガンベジ 有機葉物野菜





生産者・メーカーとの交流

5/14 (唐津・東松浦エリア) 南高梅の漬け方講習会



紀州の南高梅の生産者の方を講師 に迎え、南高梅を使って、梅の漬 け方講習会を行いました。

梅ジュースの作り方を実演していただき、組合員の皆さんも体験しました。

8/8 (伊万里・有田エリア) 石井食品㈱工場見学



夏休み親子企画で、唐津に工 場がある「石井食品」の工場 見学に行きました。

ミートボールの製造過程を DVDで視聴した後、実際に コープの商品を製造している 現場を見学しました。

9/12.13 役員研修 大分製紙、フンドーキン醤油工場見学



大分製紙(株)工場見学

福岡県豊前市に工場がある 大分製紙株式会社でトイレ ットペーパーの製造過程や SDGsについて学習しました。



フンドーキン醬油(株) 工場見学

大分県臼杵市に工場がある フンドーキン醤油株式会社 で、味噌や大豆について学 習しました。

7/4 (鳥栖・基山エリア、神埼エリア) 牛乳のことがもっと好きになる! らくのうマザーズさんがやってきます



「らくのうマザーズ」の方をお迎えし、牛乳の学習とバターづくりを行いました。また2種類の牛乳の飲み比べを行い、味の違いを感じました。

11/27 (産直推進メンバー2名) 東伯牛産直交流



鳥取県の農場に見学に行きました。たっぷり愛情を注ぎ育てられた後、衛生管理の行き届いた食肉センターにて人の手で丁寧に処理され、「東伯牛」として皆さまの食卓へ届けられます。

12/9 (中部エリア) ぱぱっと簡単!クリスマスクッキング 〜コープ商品を知って活用しよう〜



「㈱ふくれん」の方をお招きし、商品学習と飲み比べを行い、ふくれん商品を使ったクリスマス時短メニューを作りました。

2/19 (くみかつスタッフ、理事) コープ九州組合員商品活動交流会 in博多



組合員商品活動交流会は、 九州の組合員が集まり、 「楽しく知って おいしく 食べて コープでヘルシー」 をテーマに、「食と健康」 「ヘルシーコープ」について 学び、その後3つの分科会に 分かれて交流しました。

九州・沖縄の生協産直がめざすもの

生協産直の基本理念 = 安全・安心で、持続可能な食と農畜水産業、地域をめざします。 安全で安心、おいしくて新鮮な商品を将来にわたって安定的に作り続けること、そして利用し続けることは、 生産者と組合員の願いであり、お互いの「食」と「くらし」を守っていくことにもつながります。

〈産直三原則〉

- 1.生産地と生産者が明確であること
- 2. 栽培・肥育方法が明確 (農薬、肥料、飼料など)であること
- 3. 組合員と生産者が交流できること

<産直マーク> カタログ商品に案内する 「共通の産直マーク」です



野菜果物米



畜産品 水産品 たまご



産直三原則を 充たしたもの



産直三原則を充たし、かつ。 農業の使用が生産地の慣 行転塔の約30%減



産直三原則を充たし、かつ、 農業の使用が生産地の債 計算機のNOSDAM



産直三原則を充たし、かつ、 農業の使用が生産地の傷 行栽培の約100%減

地球温暖化対策を推進し、 エコアクション21に取り組んでいます







環境活動・温室効果ガス削減

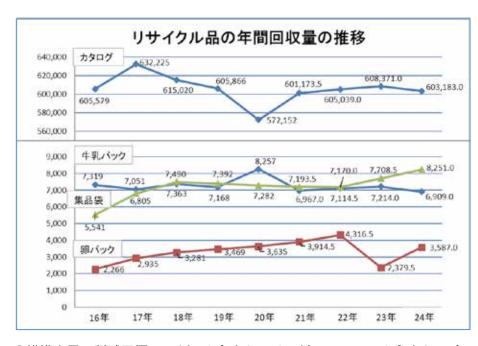
2024年度の二酸化炭素排出と環境活動のまとめ

①2024年度の二酸化炭素総排出量は、1,887トン(暫定値前年比119%、基準年2013年比66%)の実績でした。 (電気の排出係数は、エコアクション21と同じ0.509を使用しています)

単	位:t−CO₂kwh	2013年度	2022年度	2023年度 (確定値)	2024年度 (暫定値)	前年比	2013年比
	合計総排出	2,871	1,758	1,588	1,887	119%	66%
Г	店舗	1,160	502	459	655	143%	56%
事業	無店舗	738	566	646	735	114%	100%
別	物流(委託)	949	663	448	448	100%	47%
	本部、他	24	26	35	49	140%	204%
Г	電気	2,057	929	1,115	1,003	90%	49%
エネ	ガソリン	69	147	185	198	107%	287%
ルギ	軽油	330	255	242	240	99%	73%
 別	軽油(委託)	409	427	427	447	105%	109%
	その他	7	0	0	0	0%	0%



- ②食品リサイクル再生利用率目標50.0%以上に対して70.4%の実績でした。
- ③資源物回収リサイクルの推進(無店舗)は集品袋、卵パックの回収率が伸びています。



- ④総排出量の削減目標12.0以下(㎡/千万円)に対しての12.5(㎡/千万円) 結果でした。
- ⑤環境にやさしいコープサステナブル商品の普及に取り組みました。



ゼロカーボンシティさがし 推進パートナーとして 取り組んでいます。

コープさが生協は2008年度より、環境マネジメント認証システム 「エコアクション21」に取り組んでいます。



【エコアクション21 とは】

環境省が策定した日本独自の環境マネジメン トシステムで、組織や事業者等が環境への取 り組みを自主的に行うための方法を定めた認 証登録制度。

毎年各事業所ごとに取り組み目標を決め、実 践し、全体でとりまとめを行います。

1. 二酸化炭素排出量削減の目標達成までもう少しでした。

- 1)店舗の二酸化炭素排出量が前年度に比べて増加しました。
- 2) 配達車両のガソリン車を増やし、軽油車を減らしたことにより、 車両燃料は、ガソリン使用量が上昇、軽油使用量は減少しました。

2. 食品リサイクル再生利用率は、70.4%となり、目標達成しました。

- 1) 2024年度の食品廃棄物の排出量は40.5 t となりました。前年との比 較では0.7 t の減少となりました。
- 2) 魚のアラを8.62 t 肥料化しました。また、野菜類を鳥栖市の食品リ サイクル処理業者で11.60 t 堆肥化し、再生利用量は20.22 t とな りました。
- 3) 廃油回収は惣菜部門で1.47 t、店頭での組合員からの回収0.73 tの 実績でした。
- 4)次年度も水産アラ・野菜類、廃油の回収再資源化を継続して取り組 むとともに、売り残しをしない発注精度の向上と、組合員に賞味期 限の近いものを購入してもらう「てまえどり」を呼びかけます。

3. 資源リサイクル回収の推進

集品袋、卵パックは増加傾向にあります。カタログの回収量は、昨年 に比べて減少傾向です。店舗のトレイの回収は増加しました。

- 4. 総排水量の削減目標指数12.0以下(m/供給高千万円)に対して、 12.5 (㎡/供給千万円) 結果でした。
 - 1)全体の水使用量は9,194㎡となり、前年より17.51㎡増えました。

5. 環境配慮・コープサステナブル商品の普及

- 1) 環境にやさしいコープサステナブル商品の普及に取り組みました。 2024年度5月③.④週 「コープ洗剤」普及率目標7%に対して、 実績10.11%、3,281人の利用でした。
- 2) 宅配カタログ等でのコープサステナブル商品の特集や、新栄店の POPやデジタルサイネージを通じてコープサステナブル商品の認知 度を高めました。

食品廃棄物回収量

魚のアラ→肥料化8.62トン 野菜くず→堆肥化11.6トン 廃油→再資源化2.2トン









資源リサイクル回収

カタログ紙 回収603トン







コアノン 約218万個

●牛乳パック 回収6.9トン







約2.5万個

■卵パック

同収3.7トン





再生卵パック

約17万枚

集品ポリ袋 回収8.2トン







令蔵・農産・冷凍・ドライ カタログの入った袋

再生ポリ袋 約272万枚

回収1.13トン ▶店舗トレイ





再牛トレー 約22万枚

太陽光発電設備の設置による温室効果ガス削減が進みました







㈱ハートコープさがと 第二支所で電気自動車 稼働中。

■発電設備の概要

	新栄店	第二支所
システム出力	286kw	104.5kw
年間発電実績	352,216kwh (住宅約96軒分)	54,677kwh (住宅約14軒分)
年間CO2削減量	179.2t-CO ₂	27.8t-CO ₂
太陽光発電比率	実績22.6%	実績22.4%

※住宅1戸当換算3,656kwh

※基礎排出係数0.509(Kg-CO₂/Kwh)

「コープでんき」再生エネルギー の電気の取り扱い継続中



5/13 (中部エリア)

『さぁはじめよう!今日からできる地球の環境と家庭のお財布に優しいこと』 ~イケおじ市役所職員の笑いと学びのにわか講座~





ゆめぷらっと小城にて、生活に役立つ 学習会「環境」をテーマに、小城市の 出前講座を活用し、一人ひとりが家庭 で簡単にできる「地球にいいこと、街 にいいこと」の学びの中から、家計も 節約できる「お財布にいいこと」につ いてつながっていくことを、賢く楽し く学びました。

環境活動助成金を贈呈しました



コープさが生協組合員のリサイクルの取り組みとレジ袋削減による収益を有効に活用するため、環境活動分野での連携の一つとして活動団体に対して環境活動助成金を贈呈しています。2024年度は、九千部クラブ(鳥栖市)へ10万円を寄付しました。

店舗の取り組み



賞味期限の近づいている ものから購入を呼びかけ る「てまえどり」を推進 しています。



食品ロスにならないよう、 2~4割引で販売していま す。

多様な人々が共生できる 社会づくりを推進します









2017年4月に発足した㈱ハートコープさがは、コープさが生協の子会社 (コープさが生協とコープ九州の出資)です。業務内容は、エフコープ ・コープおおいた・生協くまもと・コープさがの4つの生協の資源物 (カタログ・集品袋・卵パック・飲料パック・ダンボール)を集めて 不純物を取り除き、圧縮し、大分製紙㈱などリサイクル業者へ売却を 行っています。

- ■発足当初から5名の障がい者を雇用し、特例子会社(※注1)の 認定を受けました。
- ■当初のメンバーは8年経過した今でも誰一人欠けずに仕事に従事しています。管理者2名を合わせて8名体制で運営しています。
- ■中原特別支援学校をはじめ、久留米市の障がい者支援施設からの の職場体験実習も積極的に受け入れています。



※注1:特例子会社とは、障がい者の雇用に特別な配慮をし、障がい者の雇用の促進等に関する法律第44条の規定により、一定の要件を満たした上で厚生労働大臣の認可を受けて、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所と見なされる子会社です。

職場体験実習受入人数

2024年度11名 (累計で95名)

■近隣の障がい者支援施設、特別支援 学校などからの施設見学も受け入れ ています。

施設見学受入件数と人数

2024年度17件222名(累計で1398名)





エリアの組合員活動で福祉を応援

福祉作業所の物品購入(社会福祉法人はる、 特定非営利法人きららパンちゃん)

<特定非営利法人きららパンちゃん> 毎月第3火曜日に開成本部に パンの販売に来られます。 パンの購入だけではなく、 お弁当の購入もしています。

<社会福祉法人はる> 職員、理事会で商品を購入 しています。



12/2 タオル帽子の会への寄贈 (唐津・東松浦エリア)



病気療養等で頭髪に悩まれている方に送る帽子づくりを応援するため、組合員にタオルの寄付を募ったところ、81枚のタオルが集まりました。タオル帽子の会の皆さ

んへお届けしました。

㈱ハートコープさが工場見学 (4月 鳥栖・基山エリア、11月 杵藤エリア)



配達時に回収した資源 物がどのようにリサイ クル処理されるか、ま たそこで働いている障 がい者の方への取り組 みを見学しました。

組合員イベント賞品で福祉作業所を応援 (佐賀エリア)



施設への理解を深めて もらうことを目的に、 佐賀県の障がい者就労 支援施設の商品を利用 しました。









































コープさが生協SDGsレポート2024 (2024年4月~2025年3月)

コープさが生活協同組合 組織企画部 発行者 〒849-0934 佐賀市開成3-3-28 住 所

電 0952-31-3977 国族国

ページ



ブック



インスタ

グラム









